

令和5年度全国学力・学習状況調査結果の概要

富谷市教育委員会

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証するため、4月18日（火）に実施した全国学力・学習状況調査の富谷市立学校の結果の概要をまとめました。（中学校英語の「話すこと」については、4月18日（火）から5月26日（金）の間にオンラインで実施されました。）

富谷市では、この結果をもとに、教育施策の成果と課題を把握・検証し、保護者や地域住民の理解と協力のもとに適切に連携を図りながら、教育施策の改善などに役立てていきます。

1 調査対象（全小中学校を対象とした悉皆調査）

- (1) 小学校調査 小学校第6学年 8校 603名
- (2) 中学校調査 中学校第3学年 5校 595名

2 調査事項

- (1) 教科に関する調査（小学校調査は、国語・算数、中学校調査は、国語・数学・英語）
- (2) 児童生徒質問紙調査

調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

3 調査結果の概要

(1) 教科に関する調査

富谷市の小学校の正答率は、国語・算数とも全国平均とほぼ同じでした。富谷市の中学校の正答率は、国語は全国平均を3ポイント程度上回り、数学と英語の「話すこと」以外は全国平均と同じでしたが、「話すこと」は全国平均を下回りました。数学と英語については、富谷市も全国も正答率が低く、特に「話すこと」については正答率が1割程度の正答率になりました。

また、学習指導要領の内容・領域や観点別・問題形式については、大まかにみると富谷市の小・中学校とも、全国平均の正答率と同じ傾向が見られます。富谷市の小学校では、全国平均とほぼ同じ正答率で全国平均を大きく下回った項目はありません。富谷市の中学校では、国語ですべての項目で全国平均を上回りました。数学と英語では、全国平均とほぼ同じ正答率で全国平均を大きく下回った項目はありません。

各教科における正答数分布をみると、小・中学校とも全国平均・宮城県平均とほぼ同じような分布となっていますが、富谷市の小学校算数は全問正解者の割合が全国より少なく、富谷市の中学校国語では全問正解者の割合が全国より多くなっています。中学校数学はピークがはっきりしません。中学校英語の「話すこと」は富谷市も全国も全問不正解者の割合が6割を超えています。

問題別の正答率をみますと、小学校国語と算数では、正答率が±5%以上離れた問題はありませんでした。中学校国語では、問題番号「1四」、「2二」、「2四」、「3二」、「3三」が5%以上全国平均を上回り、問題番号「4一」は全国平均を8%下回りました。中学校数学では、問題番号「5」が全国平均を5%以上下回りました。中学校英語では、問題番号「1（1）」「1（2）」「8（1）」が全国平均を5%以上上回り、問題番号「8（2）」「話すこと1（3）」が、全国平均を5%以上下

まわりました。

(2) 児童生徒質問紙調査

富谷市の小学校では、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合わせた割合で判断すると、全63項目中、回答率が90%を超えて全国平均も上回った質問が7項目あり、回答率50%を超え全国平均を5%上回った質問も3項目ありました。特にICT関係の項目、考えが伝わるような発表の工夫、総合的な学習の時間の取り組みが高くなりました。

一方、富谷市の小学校で、全国平均を5%以上下回ったのは以下の7項目でした。(括弧)は質問番号を示しています。

- ①「英語の勉強は好きですか」(55)で全国比-12.4
- ②「塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか」(19)で全国比-10.6
- ③「将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業についたりしたいと思いますか(57)で全国比-9.6
- ④「解答時間は十分でしたか(国語)」の項目(国語2)で全国比-9.5
- ⑤「困りごとや不安がある時、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」(10)で全国比-9.4
- ⑥「外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか」(27)で全国比-8.0
- ⑦「英語の勉強は大切だと思いますか」(56)で全国比-5.7

上記のうち、英語の勉強について、富谷市で「好き」と回答した児童は56.9%いましたが、全国では69.3%が「好き」と回答しており、外国語活動や外国語の日々の指導において、より一層の工夫・改善が期待されます。

中学校では、部活動や国語・英語の教科に関する独自の内容が追加されて、全部で質問は81でした。このうち、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合わせた割合で判断すると、回答率が90%を超えて全国平均も上回った質問が8項目ありました。また、回答率50%を超え全国平均を5%上回った質問が4項目ありました。小学校でも高かった「ICT関係の活用」の他に、「部活動関係」、「道徳の時間の話し合い活動」等の項目の回答が良好でした。全国を5%以上下回ったのは、以下の8項目でした。(括弧)は質問番号を示しています。

- ①「困りごとや不安がある時、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」(10)で全国比-8.5
- ②「学校の授業時間以外で、英語を使う機会がありましたか」(58)で全国比-7.8
- ③「数学で学習したことは社会に出たとき役に立つ」(54)で全国比-6.2
- ④「地域の行事に参加していますか」(25)で全国比-6.2
- ⑤「解答時間は十分でしたか(国語)」(国2)で全国比-5.7
- ⑥「解答時間は十分でしたか(英語「話すこと」)」(中22)で全国比-5.7
- ⑦「数学の授業はよくわかりますか」(53)で全国比-5.6
- ⑧「英語の勉強は好きですか」(55)で全国比-5.2

となりました。小・中で共通して低かったのは、「英語の勉強は好きですか」(55)、「困りごとや不安がある時、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」(10)、「解答時間は十分でしたか(国語)」(国2)となりました。地区や実態に応じて、小・中学校で連携して改善に取り組む必要もあるもの

もあると思われます。

4 今後の対応

今回の調査結果及び分析結果を本市の教育施策の検証・改善に生かし、子どもたちが学習に意欲を持って取り組めるよう学校、家庭、地域及び市教育委員会が連携して、教育活動の充実や生活・学習状況の改善に取り組みます。なお、今後、各学校においても、課題改善に向けた指導の方向性や対策を明らかにするとともに、保護者にも説明し、協力をお願いすることとしております。

小学校国語問題解説

※調査問題については、国立教育政策研究所のHP参照。

【正答率が高かった問題】 正答率が80%を超えて、かつ全国平均を上回った問題

問題	問題の概要	正答率	無解答率
1三 (2)イ	【川村さんの文章】の下線部イを、送り仮名に気を付けて書き直したのとして適切なものを選択する(くらべて)	94.5	1.3
正答例	2 比べて		

問題	問題の概要	正答率	無解答率
2一	【資料1】と【資料2】に書かれている内容として適切なものを選択する	90.9	0.8
正答例	1 運動の効果や種類		

【正答率が低かった問題】 正答率が40%を下回った問題

問題	問題の概要	正答率	無解答率
1二	【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く	24.5	7.6
正答例	(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。① 学校の米作りの問題点について、以下のことを書いている。 a 【川村さんの文章】のグラフから分かること b 【カード④】から分かること ② 問題点の解決方法について、【カード⑤】をもとにして書いている。③ 60字以上、100字以内で書いている。 (正答例) ・ グラフから分かるように、学校の田んぼでは雑草が増え続けていたため、雑草に栄養をとられてしゅうかくが減ってしまうかもしれないという問題点がありました。そこで、雑草取りの回数と人数を増やすことにしました。(100字)		

図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる問題です。川村さんは、選んだカードや自分で作成したグラフを用いて、米作りの問題点と解決方法について文章を書いています。ここでは、【川村さんの文章】のグラフと【カード④】のそれぞれから分かる学校の米作りの問題点と、【カード⑤】を基にした問題点の解決方法を、60字以上、100字以内で書くことが求められています。

誤答のうち、富谷市で最も多かったのは、【川村さんの文章】のグラフから分かる学校の米作りの問題点は書いていない解答で21.2%でした。次に多かったのは、【カード④】から分かる学校の米作りの問題点は書いていない解答で17.4%でした。

小学校算数問題解説

※調査問題については、国立教育政策研究所のHP参照。

【正答率が高かった問題】 正答率が80%を超えて、かつ全国平均を上回った問題

問題	問題の概要	正答率	無解答率
1 (1)	5脚の椅子を重ねたときの高さを求める	94.2	0.8
正答例	69		

問題	問題の概要	正答率	無解答率
1 (2)	椅子の数が2倍になっても、高さは2倍になっていないことについて、表の数を使って書く	90.2	0.8
正答例	⑦ 1 ④ 2 または ⑦ 2 ④ 4		

問題	問題の概要	正答率	無解答率
2 (2)	テープを折ったり切ったりしてできた四角形の名前を書く	89.9	2.5
正答例	正方形		

【正答率が低かった問題】 正答率が40%を下回った問題

問題	問題の概要	正答率	無解答率
2 (3)	切って開いた三角形を正三角形にするために、テープを切るときのAの角の大きさを書く	22.2	2.8
正答例	30		

正三角形の意味や性質について理解しているかどうかをみる問題です。図形の観察や構成などの活動を通して、図形の性質について考察し、示された図形の角の大きさを求めることができるようにすることが大切です。本設問では、正三角形の意味や性質について理解しているかどうかを問っています。ここでは、④の角の大きさを求めるために、テープを切って開いてできた三角形について、正三角形は一つの角の大きさが 60° であることや、示された操作から、正三角形をつくるために④の角の大きさが 60° の半分になると捉えることが必要です。

誤答のうち、富谷市で多かったのは、テープを切って開いたことに着目できてなく、示された操作によってできる三角形の求める角の大きさが 60° になると捉えていると考えられる解答で36.7%でした。次に多かったのは、正三角形をつくるときにも④の角の大きさについて 20° の2倍の 40° と解答していると考えられる解答で17.4%でした。

問題	問題の概要	正答率	無解答率
2 (4)	テープを直線で切ってきた二つの三角形の面積の大小について分かることを選び、選んだだけを書く	18.2	3.8
正答例	「3 ③と④の面積は等しい」を選び、次の①、②の全てを書いている。 ① 三角形と三角形の底辺の長さが等しいことを表す言葉や数 ② 三角形と三角形の高さが等しいことを表す言葉 (例) 3 三角形の面積は、底辺×高さ÷2で求めることができます。③と④の底辺は、どちらも3.2cmなので等しいです。③と④の高さは、テープのはばがどこも同じ長さなので等しいです。だから、③と④の面積は等しいです。		

高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる問題です。基本図形の面積の公式の理解を深め、活用できるようにすることが大切です。本設問では、ある辺を底辺としたときに高さが等しくなる三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかを問っています。ここでは、二つの三角形の面積の大小を判断するために、平行な二つの直線の幅はどこでも等しい

ことに着目し、示された三角形の底辺と高さを適切に捉えることが必要です。その際、二つの三角形の面積が等しい理由を記述する上で、次の二つの事柄を書くことが必要です。

- ・三角形㊸と三角形㊹の底辺の長さが等しいこと
- ・三角形㊸と三角形㊹の高さが等しいこと

誤答のうち、富谷市で多かったのは、三角形㊸と三角形㊹の面積は、このままでは比べることができないと判断し、高さについて具体的な長さが示されていないことを記述している解答で17.4%でした。次に多かったのは、三角形㊹の面積の方が大きいと判断している解答で10.1%でした。

中学校国語問題解説

※調査問題については、国立教育政策研究所のHP参照。

【正答率が高かった問題】 正答率が80%を超えて、かつ全国平均を上回った問題

問題	問題の概要	正答率	無解答率
1四	インタビューのまとめとしてどのようなことを述べるのか、自分の考えを書く	88.2	5.4
正答例	次の条件を満たして解答している。 ①【インタビューの様子】から、星野さんの話の内容を具体的に取り上げて書いている。 ②「社会で働く上で大切なこと」について、インタビューを通して自分がどのようなことを考えたのかが分かるように書いている。 (例)・星野さんのお話を伺い、自分とは異なる考えや見方を生かすことの大切さが分かりました。私も社会で働くときには、仲間と話し合うことを大切にしようと思いました。		

問題	問題の概要	正答率	無解答率
2一	「落胆する」の意味として適切なものを選択する	91.9	0.2
正答例	4 がっかりする		

【正答率が低かった問題】 正答率が40%を下回った問題

正答率が40%を下回った問題は富谷市も全国もありませんでした。

中学校数学問題解説

※調査問題については、国立教育政策研究所のHP参照。

【正答率が高かった問題】 正答率が80%を超えて、かつ全国平均を上回った問題

問題	問題の概要	正答率	無解答率
2	$12(x/4 + y/6)$ を計算する	81.2	2.9
正答例	$3x + 2y$		

問題	問題の概要	正答率	無解答率
6(1)	はじめの数が11のとき、はじめの数にかける数が2、たす数が3のときの計算結果を求め る	89.1	0.5
正答例	36		

【正答率が低かった問題】 正答率が40%を下回った問題

問題	問題の概要	正答率	無解答率
3	空間における平面が1つに決まる場合について、正しい記述を選ぶ	28.9	0.2
正答例	エ 一つの直線状にない3点を含む平面は1つに決まる。		

図形の性質を考察する場面では、空間における直線や平面の位置関係を捉えることが大切です。本設問は、空間における平面が同一直線上にない3点で決定されることを理解しているかどうかをみる問題です。空間における平面が1つに決まるための条件を理解することは、空間図形を考察する際に必要です。

誤答のうち、富谷市で多かったのは、「ウ 一つの直線状にある3点をふくむ平面は1つに決まる」を選択した解答で、35.3%でした。次に多かったのは、「イ 2点をふくむ平面は1つに決まる」を選択した解答で27.7%でした。

問題	問題の概要	正答率	無解答率
4	yがxに反比例し、比例定数が3のとき、xの値とそれに対応するyの値について、正しい記述を選ぶ	39.5	0.5
正答例	ウ xの値とyの値の積は一定で比例定数3に等しい		

関数を用いて事象を捉え考察する場面では、具体的な事象の中から伴って変わる二つの数量を取り出して、その変化や対応の様子に着目して関数関係を見だし、その関数の特徴を調べるために、二つの数量関係を表、式、グラフで表現することが大切です。本設問は、反比例の意味を理解しているかどうかをみる問題です。

誤答のうち、富谷市で多かったのは、「エ yの値をxの値で割った商は一定で、比例定数3に等しい」を選択した解答で30.1%でした。次に多かったのは、「イ yの値からxの値を引いた差は一定で、比例定数3に等しい」を選択した解答で15.5%でした。

問題	問題の概要	正答率	無解答率
7(2)	「2006年～2020年の黄葉日は、1991年～2005年の黄葉日より遅くなっている傾向にある」と主張することができる理由を、箱ひげ図の箱に着目して説明する	34.6	19.2
正答例	<p>次の(a)、(b)、(c)のいずれかと、(d)について記述しているもの。</p> <p>(a) 1991年～2005年の箱ひげ図の箱よりも2006年～2020年の箱ひげ図の箱の方が右側にあること。</p> <p>(b) 1991年～2005年の第1四分位数よりも2006年～2020年の第1四分位数の方が大きく、1991年～2005年の第3四分位数よりも2006年～2020年の第3四分位数の方が大きいこと。</p> <p>(c) 1991年～2005年の第3四分位数よりも2006年～2020年の第1四分位数の方が大きいこと。</p> <p>(d) 2006年～2020年の黄葉日は、1991年～2005年の黄葉日より遅くなっている傾向にあること</p> <p>(例)・1991年～2005年の箱ひげ図の箱よりも2006年～2020年の箱ひげ図の箱の方が右側にある。したがって、2006年～2020年の黄葉日は、1991年～2005年の黄葉日より遅くなっている傾向にある。</p> <p>・1991年～2005年の第1四分位数よりも2006年～2020年の第1四分位数の方が大きく、1991年～2005年の第3四分位数よりも2006年～2020年の第3四分位数の方が大きい。したがって、2006年～2020年の黄葉日は、1991年～2005年の黄葉日より遅くなっている傾向にある。</p> <p>・1991年～2005年の第3四分位数よりも2006年～2020年の第1四分位数の方が大きい。したがって、2006年～2020年の黄葉日は、1991年～2005年の黄葉日より遅くなっている傾向にある。</p>		

複数の集団のデータの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる問題です。本設問では、日常生活や社会の事象を考察する場面において、ある事柄が成り立つ理由を数学的な表現を用いて説明することを求めています。説明する際には、「2006年～2020年の黄葉日は、1991年～2005年の黄葉日より遅くなっている傾向にある」こと

が主張できる根拠として、1991年～2005年の箱ひげ図の箱よりも2006年～2020年の箱ひげ図の箱の方が右側にあることを記述する必要があります。その上で、成り立つ事柄として、「2006年～2020年の黄葉日は、1991年～2005年の黄葉日より遅くなっている傾向にある」ことを記述する必要があります。

誤答のうち、富谷市で多かったのは、設問に関係ない内容を記述していたと思われる解答で16.0%でした。次に多かったのは、「箱ひげ図の読み取りを誤った記述」をしていた解答で15.1%でした。

記述式の解答のため、無解答率も19.2%と高くなりました。(全国平均は22.8%で富谷市よりやや高くなりました。)

問題	問題の概要	正答率	無解答率
9(1)	2つの直線BCと直線AEが平行であることを、三角形の合同を基にして、同位角又は錯角が等しいことを示すことで証明する	33.8	21.0
正答例	次の(a), (b)とそれぞれの根拠を記述し、証明しているもの。なお、ここで根拠として求める記述は、正答例に記載されている程度のものとする。 (a) $\angle BCA = \angle EAC$ (b) $BC \parallel AE$ (例) $\triangle ABC \cong \triangle CEA$ より合同な図形の対応する角は等しいから、 $\angle BCA = \angle EAC$ よって、錯角が等しいから、 $BC \parallel AE$		

図形の性質を考察する場面では、予想した事柄について成り立つ理由を、筋道を立てて考えたり、問題解決の過程を振り返って本質的な条件を見いだしたりすることが大切です。本設問では、合同な図形の性質や平行線の性質などを用いて、厚紙で作った2つの二等辺三角形を使ってひいた2つの直線について考察する場面を取り上げています。説明する際には、「 $\angle BCA = \angle EAC$ 」の根拠として、「 $\triangle ABC \cong \triangle CEA$ より、合同な図形の対応する角は等しい」を、「 $BC \parallel AE$ 」の根拠として「錯角が等しい」を記述する必要があります。

誤答のうち、富谷市で多かったのは、(b) $BC \parallel AE$ のみを記述している解答で21.8%でした。次に多かったのは、設問に関係ない内容を記述していたと思われる解答で12.9%でした。

記述式の解答のため、無解答率も21.0%と高くなりました。(全国平均は24.7%で富谷市よりやや高くなりました。)

問題	問題の概要	正答率	無解答率
9(2)	二等辺三角形でない2つの合同な三角形のときに平行線がかけないことについて、二等辺三角形のときの証明の中から成り立たなくなる式を書く	37.6	10.1
正答例	Iに③と解答し、IIに④と解答しているもの		

条件を変えた場合に事柄が成り立たなくなった理由を、証明を振り返って読み取ることができるかどうかをみる問題です。方法2でひいた2つの直線が平行になることを証明した上で、条件を変えた場合に、2つの直線が平行にならない理由を、証明を振り返ることで明らかにする状況を設けています。二等辺三角形ではない合同な2つの三角形の場合には、証明1の③が成り立たないから、④が成り立たないと読み取ることができていると考えられます。

誤答のうち、富谷市で多かったのは、「Iに③と解答し、IIに⑤と解答しているもの」を選択した解答で17.6%でした。次に多かったのは、設問に関係ない内容を記述していたと思われる解答で11.4%でした。

番号を選択する設問でしたが、無解答率も10.1%と高くなりました。(全国平均は14.2%で富谷市よりやや高くなりました。)

中学校英語問題解説

※調査問題については、国立教育政策研究所のHP参照。

【正答率が高かった問題】 正答率が80%を超えて、かつ全国平均を上回った問題

問題	問題の概要	正答率	無解答率
1 (1)	ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	84.7	0.2
正答例	2 と解答している		

【正答率が特に低かった問題】 正答率が10%を下回った問題

英語については正答率が低かった問題が多く、正答率が40%を下回った問題が、全22問中13問（全国11問）と6割近くに達しており、10%を下回った問題も4問（全国3問）ありましたので、この4問について解説します。

問題	問題の概要	正答率	無解答率
10	学校生活（行事や部活動など）の中から紹介したいものを1つ取り上げ、それを説明するまとまりのある文章を書く	4.2	18.7
正答例	（正答の条件） 次の条件を満たして解答している。 ① 学校生活（行事や部活動など）の中から1つ取り上げている。② 紹介する内容を一貫性のある文章で書いている。 ③ 25語以上の英語で書いている。 （例）Our school has a school festival in October. In the festival, we have a chorus contest and we practice hard to win the gold prize. Many people come to listen to our songs. [33 words]		

日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる問題です。学校生活について紹介したいものを取り上げ、紹介する内容を一貫性のある文章で正確に書くことが大切です。

誤答のうち、富谷市で多かったのは、学校生活について紹介したいものを取り上げ、紹介する内容を一貫性のある文章で書いていますが、正しい語や文法事項等を理解して文章を書くことに課題があると考えられる解答で31.1%でした。次いで多かったのは、学校生活について紹介するために必要な表現が身に付いていない、または問題の指示文を理解できておらず、学校生活について紹介したいものを取り上げ、それを説明するまとまりのある文章を書くことができていないと考えられる解答で28.2%でした。

無解答率は記述式のため18.7%と高くなりました。（全国平均は、21.4%で富谷市よりやや高くなりました。）

問題	問題の概要	正答率	無解答率
話すこと 1 (2)	動物園でのやり取りの中で、留学生の質問を受け、次の予定を伝える	9.1	17.4
正答例	次の予定について未来表現（be going to）を用いて正しく解答しているもの （例）We are going to see kangaroos next.		

未来表現（be going to）を理解するとともに、その知識をやり取りの場面において活用できる技能を身に付けているかどうかをみる問題です。未来表現（be going to）を理解し、正しい表現を用いて話すことが必要です。

誤答のうち、富谷市で多かったのは、未来表現（be going to）または考えや意図を伝える表現を理解していますが、正しい語や文法事項等を理解して話すことに課題があると考えられる解答で

29. 2%でした。次いで多かったのは、未来表現 (be going to) や考えや意図を伝える表現を理解していないと考えられる解答で17.8%でした。

無解答率は記述式に相当するため17.4%と高くなりました。(全国平均は、18.1%で富谷市よりやや高くなりました。)

問題	問題の概要	正答率	無解答率
話すこと 1 (3)	動物園でのやり取りの中で、カンガルーが食べるものについて留学生に質問する	6.7	19.5
正答例	カンガルーが食べるものについて正しく質問しているもの (例) What food do they eat?		

疑問文の特徴を理解するとともに、その知識をやり取りの場面において活用できる技能を身に付けているかどうかをみる問題です。カンガルーが食べるものについて正しく質問することが必要です。

誤答のうち、富谷市で多かったのは、カンガルーが食べるものについて質問していますが、正しい語や文法事項等を理解して話すことに課題があると考えられる解答で31.2%でした。次いで多かったのは、相手の発話を踏まえずに質問をしていると考えられる解答で17.2%でした。

無解答率は記述式に相当するため19.5%と高くなりました。(全国平均は、19.4%で富谷市とほぼ同じ高さでした。)

問題	問題の概要	正答率	無解答率
話すこと 2	環境問題についてのプレゼンテーションを聞き、話し手の意見に対する自分の考えとその理由を伝える	3.9	15.8
正答例	相手からの質問に正確な英語 (語や文法事項等の誤りがない) で答えているもの (例) You should buy a picture book. He can learn about a lot of animals.		

社会的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を話すことができるかどうかをみる問題です。「社会的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を話す」とは、社会的な話題に関して聞いて分かった情報を活用し、聞き手に話して伝えることです。その際、既習の表現などを駆使しながら、自分自身の考えや気持ちを理由などとともに話して伝えることが重要です。本設問では、プレゼンテーションの内容を把握し、話し手の意見に対する自分の考えとその理由を、正しい表現を用いて話すことができる必要があります。

誤答のうち、富谷市で多かったのは、プレゼンテーションの内容を把握できていない、または話し手の意見に対する自分の考えとその理由を示すために必要な表現が身に付いていないと考えられる解答で半分以上の50.7%でした。次いで多かったのは、話し手の意見に対する自分の考えを話していますが、その理由を話すことに課題があると考えられる解答で21.9%でした。

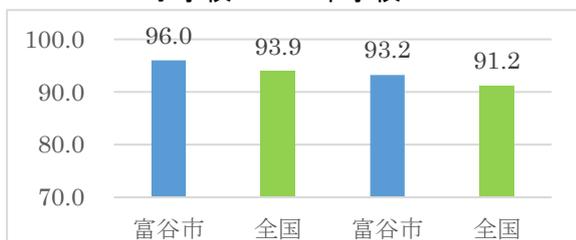
無解答率は記述式に相当するため15.8%と高くなりました。(全国平均は、18.8%で富谷市よりやや高くなりました。)

質問紙調査の結果と分析

生活習慣

Q 1 朝食を毎日食べていますか

小学校 中学校



Q 2 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか

小学校 中学校



Q 3 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか

小学校 中学校



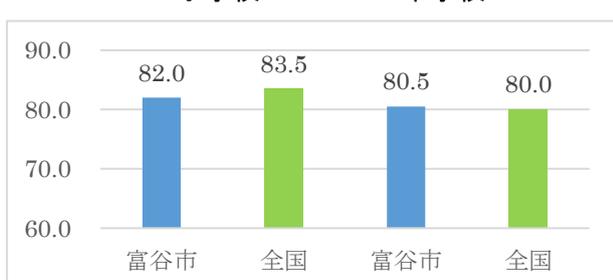
生活習慣について、朝食の摂取については全国を上回っていますが、それ以外は全国並みとなっています。

今後も、学級活動や学校だよりで話題にするなど、規則正しい生活習慣を身に付け、健康に留意して生活できるよう、学校や家庭で子どもと一緒に話し合う機会をつくるのが大切です。

自己有用感

Q 4 自分にはよいところがあると思いますか

小学校 中学校

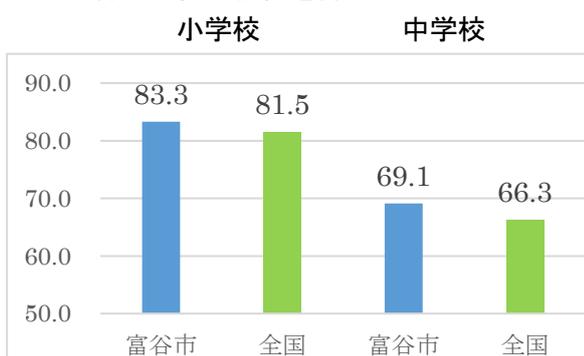


「自分にはよいところがあると思いますか」という項目においては、小学校では全国を下回っていますが、中学校では全国並みとなっています。

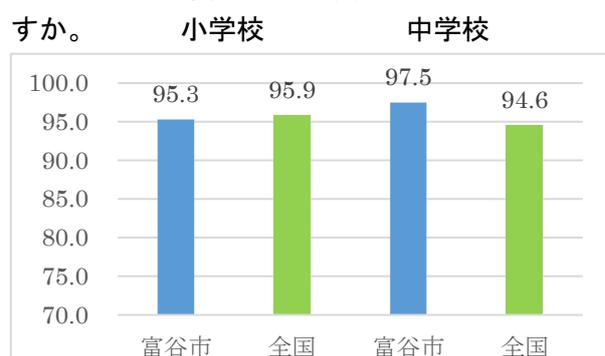
授業や学校行事、日常の当番活動や係活動などにおいて、よいところを認め具体的に伝えること、そして、互いのよさを認め合える集団づくりを行っていくのが大切です。

将来の夢や目標について

Q 7 将来の夢や目標を持っていますか



Q 1 1 人の役に立つ人間になりたいと思えますか。

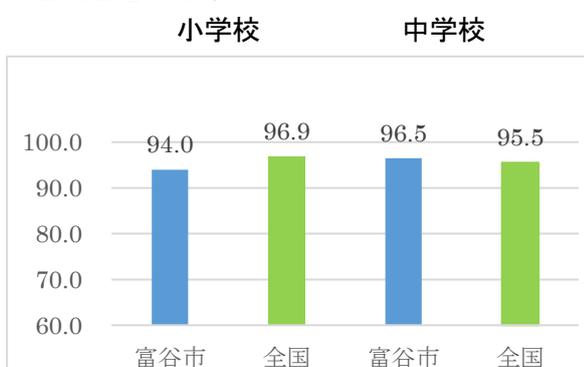


「将来の夢や目標を持っている」割合は、小・中学校で全国を上回っていますが、富谷市・全国とも中学校が小学校を下回っています。「人の役に立つ人間になりたいと思っている」割合は、富谷市・全国の小・中学校とも94%以上で高くなっています。小学校は全国並みとなっていますが、中学校は全国を上回っています。

将来の夢や目標を持つためには、自己をしっかり見つめさせ、夢や希望について考える場と時間を十分に与えるだけでなく、さらにそれについて教師と一緒に語り合える場を設定することも大切です。また、人の役に立つ人間を目指すためには、子どもたち一人ひとりに積極的に役割を与えるなど、自信を持ち、自分の価値に気づかせ、自己有用感を高める指導も必要です。

いじめについて

Q 9 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思います

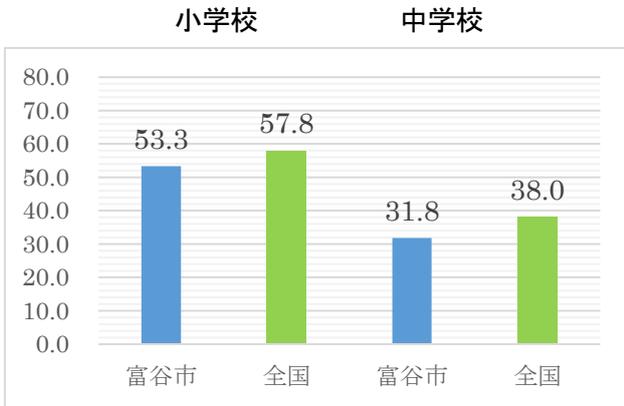


「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」と答えた割合は、富谷市の小学校では全国をやや下回っていますが、それでも94%と高い値です。中学校は全国並みとなっています。

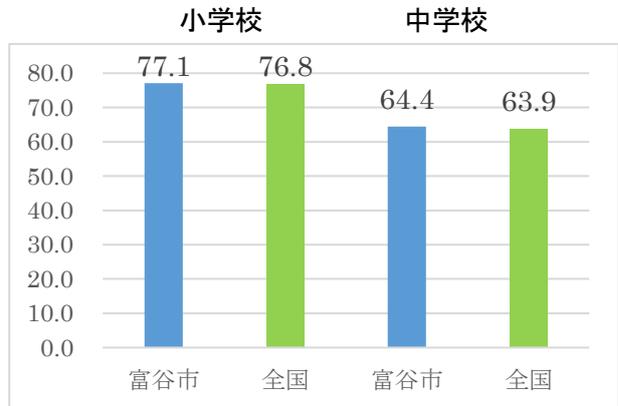
いじめの問題については、「あなたならどうするか」と自分のこととして考えさせ、話し合わせることを通して、「いじめられる側にも問題がある」という考えは誤りであることに気づかせる必要があります。

地域との関わり、社会に対する興味・関心

Q 2 5 今住んでいる地域の行事に参加していますか



Q 2 6 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。

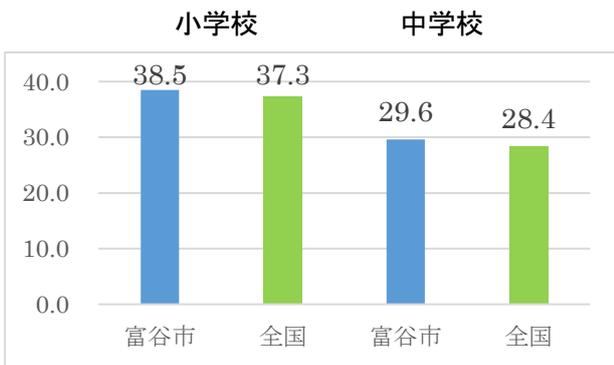


「今住んでいる地域の行事に参加している」と答えた割合は、小・中学校とも全国を下回りました。一方、「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」と答えた割合は、小・中学校とも全国並みでした。

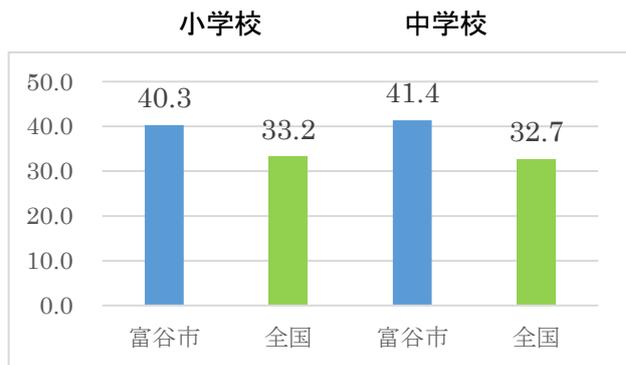
地域のことについては、地域の行事に直接参加を促すだけでなく、新型コロナウイルスの影響で中止や縮小されていたものが復活してきていることから、朝の会や帰りの会で地域や社会のことを話題にすることや、ボランティアなどへの参加の働きかけを行うことが効果あると思われます。

読書の時間

Q 2 0 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか<30分以上と回答した割合>



Q 2 4 あなたの家にはどのくらい本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）<100冊以上と回答した割合>

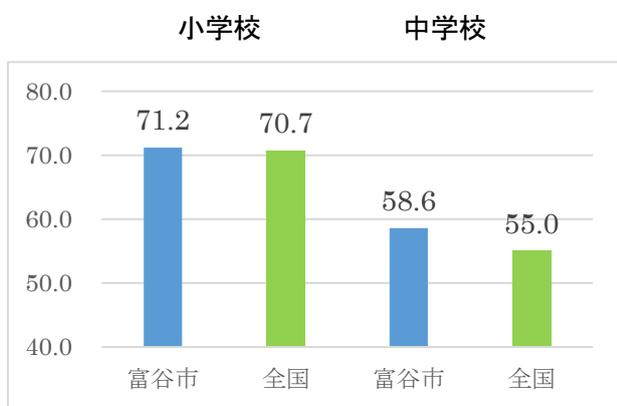


学校の授業時間以外に、1日当たり30分以上読書している割合は、富谷市・全国とも40%未満で決して多くはありませんが、小・中学校で全国平均を若干上回りました。学校図書館指導員の配置、朝読書の時間の設定などの取組が成果を上げていると思われます。

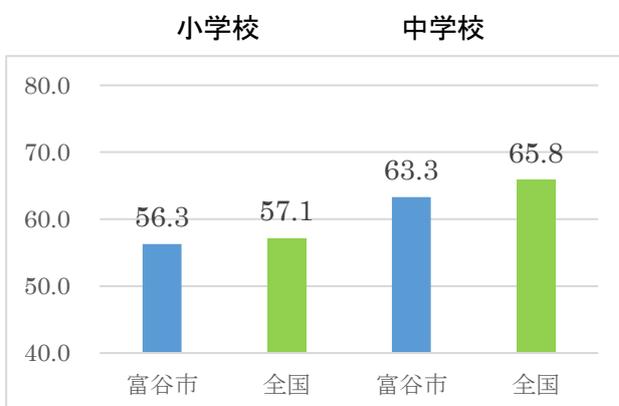
また、家庭の蔵書量では、小・中学校とも全国を上回りました。学校のみならず、家庭の環境も読書活動を支えていると思われます。

家庭学習

Q 1 6 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）



Q 1 7 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか<1時間以上と回答した割合>

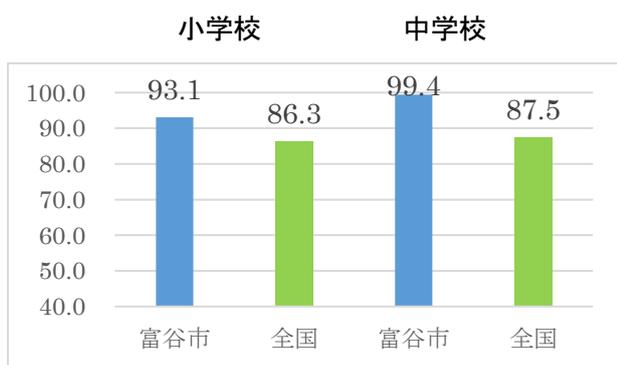


「自分で計画を立てて勉強する」と回答した割合は、小学校は全国並み、中学校は小学校に比べると低いものの、全国を上回っています。平日の勉強時間は小・中学校とも全国を下回りました。

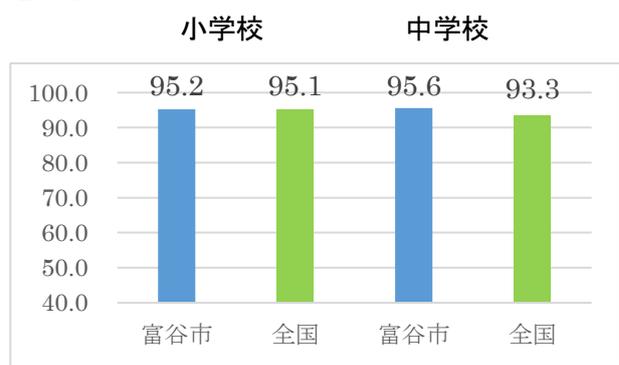
家庭学習では、計画を立てて学習する具体例を示し参考にさせたり、計画的な学習の効果を教えたりするなど、継続的な指導が大切です。

ICTの活用について

Q 2 9 授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか<週1回以上と回答した割合>



Q 3 0 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、使うのは勉強の役に立つと思いますか

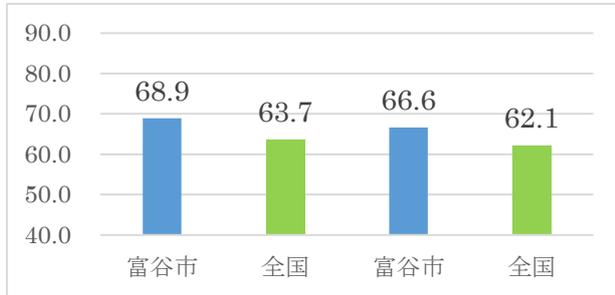


「授業でのICT機器の活用」は、小・中学校とも全国を上回っており、特に中学校で顕著です。タブレット端末の配布等のハード面の整備とともに、市内各小・中学校の先生方の授業中の活用の成果が表れていると思います。また、「勉強の役に立つ有用性」については、富谷市も全国も十分に認識されていると思います。

学び合い・主体的な学び

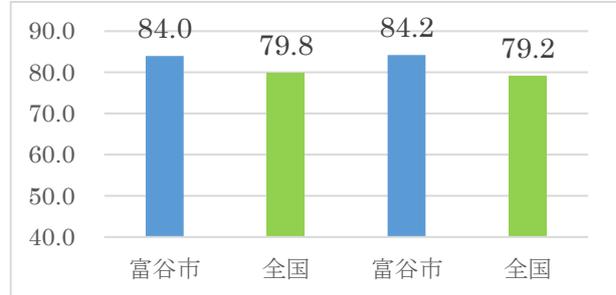
Q32 自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか

小学校 中学校



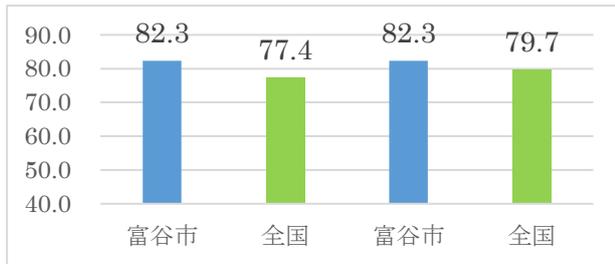
Q33 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

小学校 中学校



Q36 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか

小学校 中学校

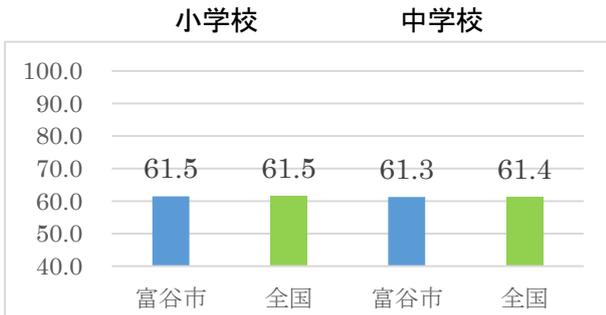


学び合い、主体的な学びに関する項目で、「資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表する」「自分で考え、自分から取り組んでいる」「自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」と答えている割合は、小・中学校とも全国を上回っています。

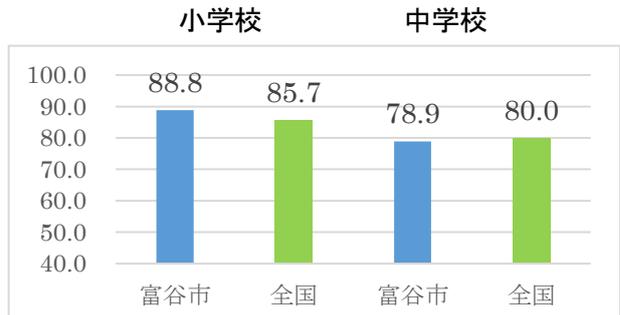
今後も、授業のねらいに応じて、学び合い活動を充実させ、主体的な学びが図れるように指導していくことが望まれます。

国語の授業について

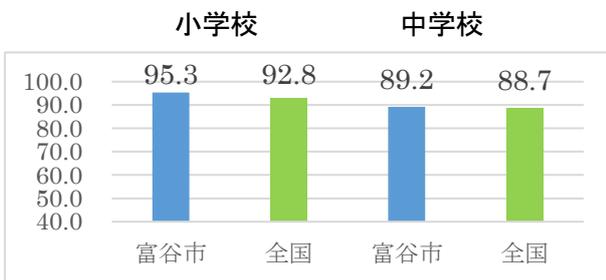
Q 4 3 国語の勉強は好きですか



Q 4 5 国語の授業の内容はよく分かりますか



Q 5 2 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

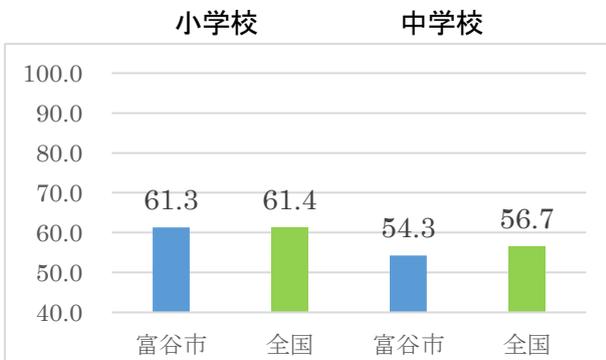


「国語の勉強が好きですか」については、小・中学校とも全国並みでした。「国語の授業が分かる」については、小学校で全国を上回りましたが、中学校では全国を下回りました。「国語で学習したことは将来役に立つ」については、小学校は全国を上回りましたが、中学校では全国並みとなりました。

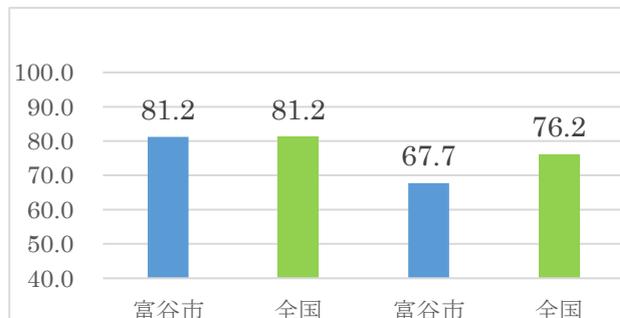
国語の面白さが伝わるような指導を心掛け、国語好きの児童生徒が増えることを期待します。

算数・数学の授業について

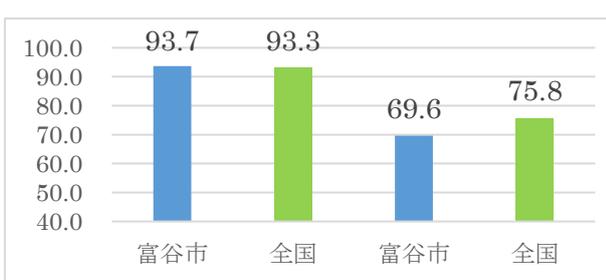
Q 5 1 算数（数学）の勉強は好きですか



Q 5 3 算数（数学）の授業の内容はよく分かりますか



Q 5 4 算数（数学）の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

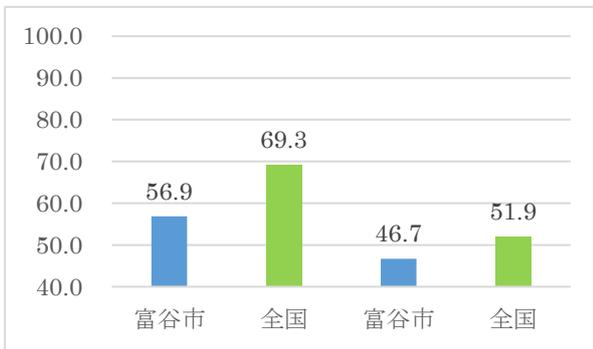


算数・数学については、3質問とも小学校より中学校が低い回答となっています。また、小学校は3つの質問とも全国並みとなっていますが、中学校は全国を下回り、「授業の内容は分かるか」「将来役に立つか」については全国を5%以上下回りました。

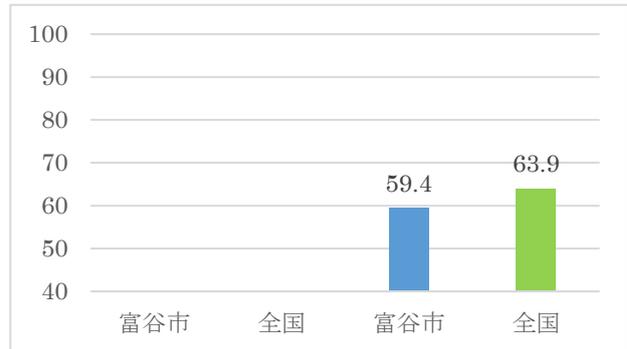
小・中学校とも、「授業が分かる」ことが実感できるように指導の工夫や改善を行い、算数・数学への苦手意識を減らすことが重要です。

英語の授業について

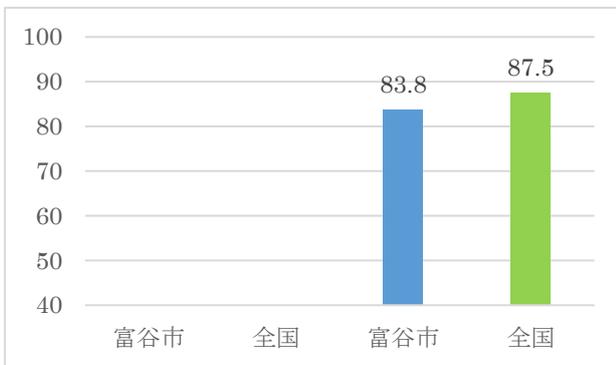
Q 5 5 英語の勉強は好きですか
小学校 中学校



中 9 英語の授業の内容はよく分かりますか
小学校 中学校



Q中 1 0 英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
小学校 中学校



英語については、小学校で「授業の内容が分かるか」「将来役に立つか」に該当する質問はなく、中学校のみの質問です。

「英語の勉強が好きか」では、小・中学校とも、国語、算数・数学に比べて数値が下がっており、苦手意識があると思われます。また、小・中学校とも全国を下回り、特に小学校で大きく下回りました。「授業の内容が分かるか」「将来役に立つか」も、中学校のみの質問でしたが、全国を下回りました。

「好きになる」「授業が分かる」ことが実感できるように指導の工夫や改善を行い、英語への苦手意識を減らすことが重要です。